

新年あけましておめでとうございます



明けましておめでとうございます。町民の皆様方に謹んで新年のごあいさつを申し上げます。町民の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は町行政に対しまして、暖かいご理解とご支援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

昨年は申すまでもなく、一昨年発生した東日本大震災、さらには、福島第一原子力発電所の事故によりまして、復旧・復興の一年でございましたが、皆様方のご協力をいただきまして、概ね目途が立ったと感じているところでございます。

昨年12月には、衆議院議員総選挙が執行され、新しい内閣が誕生しました。今後は、地方行政におきましても変化を余儀なくされることが大いに予想されるところであります。このような中でも、確かな未来を展望できるまちづくりを推進していくことが重要であると考えております。

さて私は、町民の皆様方のご支援とご教示をいただきながら、



城里町長
阿久津 藤男

上下水道や町道の整備、小学校の再編、常北中学校校舎建設、県道石塚錫高野線境橋の整備促進、介護予防のためサロンでのシルバリーハビリ体操の普及などに努めてまいりました。この間に賜りました激励等に対しまして、衷心よりお礼と感謝を申しあげます。

今後、町民の皆様方が確かな希望が持てるまちづくりを進めてまいれる所存でございますので、お力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。

最後に、新しい年が皆様方にとって幸多い年になりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



城里町議会議長
小松崎 三夫

新年明けましておめでとうございます。城里町議会を代表しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、輝かしい新年を迎え、健やかにお過ごしのことと心からお喜び申し上げます。

また昨年中は、町議会の活動に対し皆様の温かいご理解とご支援により、円滑に議会運営ができましたことを心から感謝申し上げます。

さて、昨年の日本を取り巻く経済情勢は、緩やかな回復を見せたものの、総じて貿易収支が赤字になるなど、依然として厳しい状況が続いております。

城里町においても、ひっ迫した財政状況の中、震災復興、少子高齢化、過疎化等様々な課題

に直面しています。そのような中で新庁舎の建設基本計画もまとまり着実に進捗をしています。町民の皆さんが親しみやすく使いやすい庁舎となるよう引き続き執行部とともに鋭意取り組んでいく所存であります。城里町の「人と自然が響きあいともに輝く住みよいまち」を将来像とする城里町総合計画の実現に向け、議会としましても更に邁進してまいりたいと考えております。

どうぞ町民の皆様には変わらぬご支援とご協力を議会に賜りますよう心よりお願いを申し上げます。

結びに、日本の将来が明るく、希望に溢れる一年となるよう新しい政府に期待をするとともに、この一年皆様方のご多幸とご健勝を心よりご祈念を申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

